

令和5年度 第1回 藤沢市立秋葉台中学校 学校運営協議会会議録

開催日時 2023年 5月 26日（金）10時～
場 所 秋葉台中学校 2階会議室

出席委員	<p>若宮 隆志（会長・遠藤市民センター長） 千葉 雄一（副会長・秋葉台中学校校長） 宮澤 正美（前学校評議員、御所見地区民生委員） 具島 弘人（前学校評議員、六会地区民生委員） 川野 裕頭（前学校評議員） 山本 久子（前学校評議員） 村瀬 道雄（藤沢市スポーツ推進委員、体育館管理指導員） 福田 まり（秋葉台中学校教頭）</p> <p style="text-align: right;">以上8名出席</p>
次第	<p>1. 開会 2. 委嘱状等交付 3. 自己紹介 4. 議題 (1) 令和5年度秋葉台中学校 学校概要について (2) 令和5年度秋葉台中学校 学校運営方針について (3) その他 5. その他 今年度の会議日程（予定） 6. 閉会</p>
協議内容	<p>4 (1) について 委員：先週行われた体育祭も含め、コロナ前・後では生徒の体力面はどうか。熱中症になる子が増えているとも聞く。 教頭：体力は確実に落ちていると感じている。コロナのせいだけでなく、公園の使用制限など、生徒の活動の場が少なくなっていることも要因ではないか。 体育祭も、過去のプログラム内容より運動強度が低いものになっているにもかかわらず、熱中症になる生徒も少なくない。気候が昔よりも暑くなっているのもあると思うが。 副会長：以前の体育祭のように、遅い時間までは開催するのは厳しい。 プログラム内容はコロナ禍仕様だが、生徒から物足りないという不満は今のところ聞こえてこない。 委員：体育祭の次の日に登校する生徒に声かけしたところ、「体育祭大変だった、疲れた」と言っていた。 委員：ほんとにみんなマスクしているのですね。 教頭：競技の合間にマスクを外すようアナウンスしても、「まだ大丈夫」と外さない生徒が多くいます。 委員：生徒もマスク生活長く、日焼け跡もついていて、外したくても恥ずかしくて外せないという状況だと聞いた。 委員：学校運営協議委員も2年目なので、学校の色んなことを知りたいと思っている。先生たちの行事の多さを知った。今までは夏休みや春休みなどもあるのになあとも思っていたが、今は結論を早く求められるなど、大変なことが多い。でも一番肝心なことを忘れず、将来社会に役に立つ人間になる基礎を作ってほしい。</p>

4 (2) について

副会長：教育目標は3つある。今年度はグランドデザインにキーワードを足して全校集会や行事など、事あるごとに話をしたり、学校の中にもたくさん掲示をしている。生徒たちにもだいぶ浸透してきたと感じる。

重点目標として、校内研究の推進、レジリエンス教育の充実を掲げている。レジリエンス教育の充実とは、困難に負けずに前に進む力。困難は困難として捉えたいうえでポジティブに捉える力。日本ポジティブ協会へ講師を依頼してレジリエンス教育を取り入れている。市では夏休みには教員向けの研修もある。

委員：今年度開級した、支援級と通常級との関わりなどについて知りたい。

副会長：体育祭は交流級で競技を一緒に行った。合唱祭もクラスに入って歌う。

支援級の合唱と一緒にいる通常級の生徒を募集中。通常級・支援級の生徒同士の関係性をみると大勢集まるのではないかと思う。今後授業でも、教科によっては一緒に授業を受けるということもあると思います。

委員：普段の様子はどうですか？

副会長：教室が2階にあるので声をかけてくれる通常級の生徒もいる。一緒に活動するのが難しい場面でも、暖かい声をかけて一緒に取り組んでくれる。

委員：先生の負荷（残業）は増えているのでしょうか。22時、23時でも明かりがついているのを見かける。

副会長：今は先生たちの出退勤が分かるよう、デジタル管理をしている。残業時間についてはこちらも把握している。

教頭：4月は年度始めということもあり、多くの先生が残業をしていました。残業を減らすためにも業務内容を精査していく必要があります。

次回開催日程 2023年 7月14日（金）10時～
場所 秋葉台中学校 2階会議室